

五里ごり館通信

五里ごり館

城陽市歴史民俗資料館(文化パーク城陽 西館4階)

〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地
TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612



関連事業

①第72回文化財講演会

「めでたき日本の縁起物
—込められた幸せのイメージを探る—」

日時：平成25年2月3日(日)
13:30~15:00(受付13:00~)

講師：戸花亜利州氏(帝塚山大学 非常勤講師)
会場：寺田コミュニティセンター会議室
(文化パーク城陽 西館3階)

参加費：無料
申込：不要

②ふれあい教室

「星凧に願いを書いて揚げよう！」

日時：平成25年1月27日(日)
9:30~12:00(受付9:00~)

講師：鳥居勝久氏(世界凧博物館東近江大凧会館 学芸員)
会場：城陽市総合運動公園
(鴻ノ巣山運動公園) 会議室・多目的広場

対象：小学生以上(小学校2年生以下は保護者同伴)
定員：30人
参加費：300円
申込：1月5日(土)10:00より電話または来館にて受付

イベントのご案内

手作りワークショップ⑥ 布のコサージュをつくろう!

日時 平成25年3月3日(日)
13:30~16:00
(受付13:00~)

場所 城陽市歴史民俗資料館
工作室

講師 資料館職員
対象 小学校高学年以上
おとな

定員 20人
参加費 300円程度
持ち物 針と糸
申込 2月15日(金)10:00より電話または来館にて受付
※針と糸を使ってお花の形をした、布のコサージュをつくります。



勾玉をつくろう!

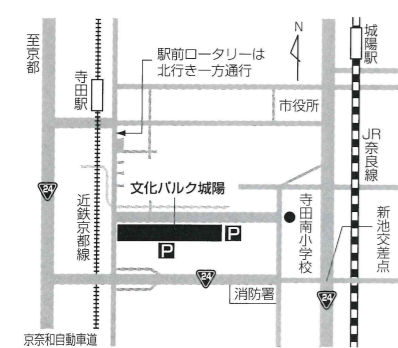
日時 12月22日(土)・1月26日(土)
2月23日(土)・3月23日(土)
各日とも13:30~(受付終了 15:30)

場所 城陽市歴史民俗資料館 工作室
対象 なし(小学2年生以下は保護者同伴)
参加費 おとな200円
小・中学生100円

※事前申込は不要です。
受付終了時間まで随時参加可能ですが、会場の広さにより一度に参加できる人数が15人までとなりますので、お待ちいただく場合があります。



交通案内



近鉄京都線寺田駅下車 東口より南へ450m
JR奈良線城陽駅下車 南西へ1,300m

JR城陽駅から市内循環バス有り

■開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 月曜日(祝休日の場合は開館)
祝休日の翌日(土・日曜日の場合は開館)
12月28日~1月4日

■観覧料 おとな 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
<団体料金>おとな 160円(110円)
小・中学生 80円(50円)

※団体は20名様以上
※()内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館観覧料

<次の方は観覧料が免除されます>

- ★城陽市内在住の65歳以上の方
- ★城陽市内在住の小・中学生
- ★城陽市内在住の身体障害者手帳等をお持ちの方
- ★城陽市外の小・中学校の団体観覧(但し、児童・生徒のみ)



資料館マスコット「ごりごりくん」

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。

「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。

古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

五里ごり館 開館カレンダー 印は休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	2	

日	月	火	水	木	金	土
						1
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

平成25年(2013年)は五里ごり館からはじまる!



めでたき日本

平成24年度拡大特別展
福よ来い!こい!

平成25年(2013年)
1月5日(土)~3月20日(水・祝)

8畳サイズの大凧「福よ来い」
2012年東近江大凧まわり ミニ東近江大凧コンテスト出場
メニックス株式会社蔵 世界凧博物館東近江大凧会館提供

開運！めでたいものがたくさんあるから来てね！

福よ来い！こい！
めでたいもの大集合！！

日本人は、幸せを得るためや無事に日々を過ごすために生活の中に多くの祈りを込めてきました。そのなかには、福を招くと信じられた吉祥文様や縁起物があります。今回の特別展では、松竹梅、鶴亀、七福神といった吉祥文様や縁起物を展示・紹介するとともに、それらにこめられた意味を考えます。

答えは資料館で！展示をみるとわかるよ！

上部の絵柄と下部の文字を組み合わせる意味をもたせる
「判じもん」君に解けるかな？



大黒天像 帝塚山大学蔵



恵比寿神像 帝塚山大学蔵

大黒天像は、満面の笑み、左肩から金の福袋を背負い、右手には打出の小槌を高く揚げ、右膝を曲げて米俵にのっています。恵比寿神像も満面の笑みで金の鯛を釣り上げています。大黒天・恵比寿神はおのおの七福神の一神として知られています。

ヒント 卯（ウサギ）年にちなんで、上部に「白ウサギ」を描き、下部に「己」の文字で、「己を白卯」。これで何と読むだろう？



2011年祝新成人20畳大凧
世界凧博物館東近江大凧会館蔵

答え（ ）

ヒント 巳（ヘビ）年にちなんで、上部に「黄色いヘビ」が描かれ、下部に「朱色で役」の文字で、「黄巳が朱役」だよ。何と読む？



2001年祝新成人20畳大凧
世界凧博物館東近江大凧会館蔵

答え（ ）

七福神の名前はなに？

□の中に入る七福神の名前を考えよう！



黒綸子地流水鶴亀松竹梅文様打掛
吉川観方コレクション
京都府立総合資料館蔵（京都文化博物館管理）

慶賀の象徴とされる松竹梅や鶴亀などの文様を配しています。



櫛「宝尽くし」吉川観方コレクション
京都府立総合資料館蔵（京都文化博物館管理）

宝尽くしとは、縁起の良い物を集めた文様のことをいいます。この櫛には、打出の小槌・宝珠・隠れ蓑・丁字・隠れ笠・珊瑚などいろいろの宝物を表裏に取り合わせています。



宝船とは、米俵・宝物・七福神などを乗せた船、または、それを描いた絵をいいます。

宝船置物
初代 伊東陶山
京都府立総合資料館蔵
（京都文化博物館管理）

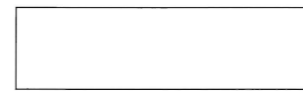
かっちゅう
甲冑に身を包んでいるよ！



長い頭とひげに注目！



こめだわら
米俵・大袋
うちで
こづち
打出の小槌が目印！



じゅうろうじん
寿老人

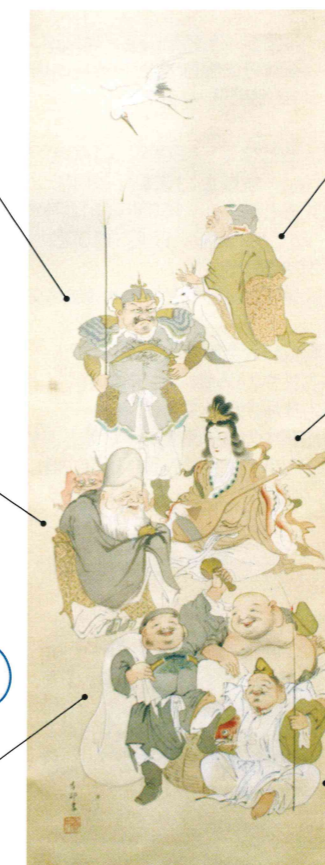
びわ
琵琶を持っているよ！



大きなお腹に注目！



たい
鯛を抱え
つりざお
釣竿を持っているよ！



七福神図 帝塚山大学蔵